

令和8年度 北海道中学校体育大会
第77回 北海道中学校軟式野球大会 開催要項

- 1 主催 北海道中学校体育連盟・北海道教育委員会・帯広市教育委員会・(一社)北海道軟式野球連盟
- 2 主管 全十勝中学校体育連盟・北海道軟式野球連盟十勝支部
- 3 後援 北海道・帯広市・北海道都市教育委員会連絡協議会・北海道町村教育委員会連合会
北海道中学校長会・帯広市中学校長会・(公財)北海道スポーツ協会・帯広市スポーツ協会
(一財)帯広市文化スポーツ振興財団・北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会・北海道新聞社
(一財)北海道高等学校野球連盟・(NPO)北海道野球協議会・札幌市中学校野球協議会
- 4 会期 令和8年7月28日(火)～8月1日(土)……………4.5日間 雨天順延(※予備日8月3日(月)まで)
- 5 会場 (1) 競技 帯広の森野球場 7月28日(火)～8月1日(土)
〒080-0856 帯広市南町南7線56番地7 帯広の森運動公園内 TEL:0155-48-8338
伏古別公園野球場 7月29日(水)～7月30日(木)
〒080-2471 帯広市西21条南1丁目8番地1 TEL:0155-37-6941
帯広の森平和球場 7月29日(水)
〒080-0856 帯広市南町南8線46番地1 TEL:0155-48-7790
- (2) 監督会議 令和8年7月23日(木)15:00～ Google Meetによるオンライン会議
【 会議コードは後日連絡 】 ※監督はユニフォームを着用する。
- (3) 開始式・表彰式 帯広の森野球場

6 日程

	8:30	9:30	10:00	11:00	13:00	15:00
第1日 7月28日(火)			開始式	競技開始	1回戦2試合	競技終了(14:30予定)
	(帯広の森野球場)					
第2日 7月29日(水)	競技(8:30)	帯広の森野球場		2回戦	3試合	競技終了(14:30予定)
	競技(8:30)	伏古別公園野球場		2回戦	3試合	競技終了(14:30予定)
	競技(8:30)	帯広の森平和球場		2回戦	2試合	競技終了(12:30予定)
第3日 7月30日(木)	競技(9:30)	帯広の森野球場		3回戦	2試合	競技終了(13:30予定)
	競技(9:30)	伏古別公園野球場		3回戦	2試合	※ブロック審判部長会(14:30～)
第4日 7月31日(金)	競技(9:30)	帯広の森野球場		準決勝	2試合	・第3位表彰式(各試合終了直後)
第5日 8月1日(土)	競技(9:30)	帯広の森野球場		決勝	・表彰式	終了(11:30予定)

- 7 開催区分 北海道を札幌市及び14管内に分けて行う。
- 8 参加資格 (1) 北海道中学校体育連盟に加盟する中学校・中等教育学校・義務教育学校に在籍する生徒で、北海道中学校体育大会への出場資格を得、当該学校長及び当該地区中学校体育連盟会長が出場を認めた生徒とする。
- (2) 年齢は、平成23年4月2日以降に生れた者に限る。
- (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、令和8年6月30日までに北海道中学校体育連盟に申し出ること。
- (4) 参加生徒の引率者及び監督は、当該学校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、当該市町村教育委員会の判断に基づき、学校長がやむを得ないと判断した場合には、外部指導者のみの引率及び監督業務の遂行を認める。
- (5) 外部指導者は、校長が認めた者で北海道中学校体育連盟に登録された者とする。
- (6) 監督・引率者は、部活動の指導中の暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。外部指導者は、校長から暴力等による指導措置を受けていないこと。
- (7) チームは、単一学校の生徒で編成されたものとする。但し、地区中体連会長が認めた複数校合同チーム、実施の事業主体が市町村教育委員会または市町村中学校長会である拠点校部活動、複数校合同チームと拠点校部活動の編成はその限りではない。複数校合同チーム、拠点校部活動の監督・引率は出場校の校長または教員があたるものとする。但し、やむを得ない場合は、代表監督・引率を認める。

(8) 同一年度内の参加は1人1競技とする。但し、夏季競技と冬季競技の重複は認めるものとする。なお、陸上競技駅伝は、別競技扱いとする。(夏季競技・駅伝・冬季競技の3つ全ての競技に出場することは可) その際、夏季、駅伝及び冬季のどちらか一方は「学校」から、その他は「地域クラブ活動」から出場することや、全て「地域クラブ活動」から出場するということが可能であること。

(9) 北海道中学校体育大会における参加の特例

◎学校教育法134条の各種学校在籍生徒

①学校教育法第134条の各種学校(第1条に掲げるもの以外)に在籍し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。

②参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件

ア 北海道中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。

B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 北海道中学校体育大会参加に際しては、責任ある当該校校長又は教員が生徒を引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて応分の負担をすること。

◎認定地域クラブ活動に所属する中学生

①「北海道中学校体育大会開催基準」を満たし、その内容の履行を了承していること。

②『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』(令和7年12月22日文科科学省)(以下、「改訂ガイドライン」と言う。))に基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定された地域クラブ活動に所属した生徒であること。

③改訂ガイドラインに基づいて認定された「認定地域クラブ活動」として、全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、「令和8年度 北海道中学校体育大会 地域クラブ活動の参加特例 各競技の細則について」及び「全国中学校体育大会 地域クラブ活動の参加資格の特例各競技部除眼則」は適用されない。

④認定内容の虚偽が判明するなどして、当該自治体において認定を取り消された場合、本連盟登録承認後であっても登録ならばに大会参加を認めない措置をとる。

⑤改訂ガイドラインに基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。ただし、当該自治体における認定制度開始日から2年間を猶予期間とし、「地域クラブ活動」としての参加は認める。(「令和8年度『地域クラブ活動』における北海道中学校体育連盟登録 申請要項」を確認の上、申請すること。)

⑥学校部活動、認定地域クラブ活動及び地域クラブ活動のいずれかから、1つのみ全国中学校体育大会につながる大会に参加することができる。重複は認めない。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

①地域クラブ活動に所属し、北海道中学校体育連盟の各地区予選会に参加を認められた生徒であること。

②北海道中学校体育大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

A 北海道中学校体育大会の参加を認める条件

ア 北海道中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ 生徒の年令及び修業年限が我国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

ウ 地域クラブ活動にあつては、日常・継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに適切に行われていること。

エ 改訂ガイドラインを遵守していること。

オ 当該競技を管轄する北海道競技団体もしくは地区競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で地区中学校体育連盟に登録していること。

カ 北海道における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

B 北海道中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 北海道中学校体育大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 北海道中学校体育大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 北海道中学校体育大会への参加に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 学校部活動、認定地域クラブ活動及び地域クラブ活動のいずれかから、1つのみ全国中学校体育大会につながる大会に参加することができる。重複は認めない。

C 参加を認めない場合

ア 北海道中学校体育大会の参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が半明した場合に参加を認めない。

イ 改訂ガイドラインに基づいた「認定地域クラブ活動」を実施している市区町村において、当該自治体に認定されていない地域クラブ活動は、参加を認めない。ただし、当該自治体における認定制度開始日から2年間を猶予期間とし、「地域クラブ活動」としての参加は認める。（「令和8年度『地域クラブ活動』における北海道中学校体育連盟登録 申請要項」を確認の上、申請すること。）

③北海道中学校軟式野球大会の大会参加に関する細則

中体連主催の大会に参加を希望する地域クラブ活動は、以下の条件を満たしていること。また、各予選会の実施方法、参加方法については北海道中体連の開催基準に従うこと。

A 日本中体連が示した参加規定を遵守している。

B 継続的に活動し、北海道軟式野球連盟に加盟している。

C 指導者は以下に示すいずれかの資格を保有している。

ア 日本スポーツ協会公認コーチ1（軟式野球）

イ 日本スポーツ協会公認コーチ3（軟式野球）

ウ BFJ 公認野球指導者基礎 I（U-15）

※監督の保有を必須とするが、保有していない場合には、コーチ（日常的に指導に関わり、メンバー登録される者）のうち最低1名の保有を必須とする。

D 大会運営、審判員派遣の依頼に対応できる人員を確保している。

※審判員については、「一般財団法人全日本野球協会アマチュア野球規則委員会公認3級審判員」以上の保有を必須とする。

(10) 参加者は、開催要項に掲げる個人情報の取り扱いについて了承するものとする。

(11) 第43回全日本少年軟式野球北海道大会に参加申込した選手は、本大会に参加することはできない。

9 参加チーム 札幌市 (2)、管内代表 (14)、開催地 (1)、開催管内 (1) の計18チームとする。

10 登録人数 監督1名(校長・教員・部活動指導員)、コーチ2名以内(但し外部指導者は1名以内)、スコアラー1名以内(生徒)、選手9~18名以内の主として男子で編成されたチームとする。複数校合同チームにおいても、監督・コーチは3名以内とする。※全国大会では、スコアラーは選手18名に含まれる。

11 大会規則 (1) 2026年公認野球規則及び2026年(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携、並びに別に定める大会特別規定、競技上の注意事項、確認事項による。
(2) 使用球は、(公財)全日本軟式野球連盟公認M号球とする。
(3) その他の使用器具は、(公財)全日本軟式野球連盟公認のものとする。
(4) 投手は、1日100球、大会期間350球までを限度とする。
(5) 優勝チーム及び準優勝チームには、第48回全国中学校軟式野球大会(島根県)の出場権が与えられる。

12 競技方法 (1) 全試合トーナメント方式とし、各試合は7回戦とする。
(2) 得点差によるコールドゲームは、5回終了以降7点差以上とする。
(3) 7回を完了し同点の場合は、延長戦は行わず直ちにタイブレーク方式により勝敗を決定する。
(4) 3位、4位決定戦は行わない。 ※タイブレーク方式の詳細は大会特別規定に記載。

13 組合せ抽選 開催地において、下記により主催者、開催地関係者、専門委員長立会いのもと、公開で代理抽選を行う。
(1) 日時: 令和8年7月16日(木) 14:00
(2) 場所: 帯広市立西陵中学校 木工室 〒080-0028 帯広市西18条南2丁目2 TEL: 0155-33-3007

14 参加料 1チーム 40,000円(参加申込と同時に納入)

15 表彰 (1) 入賞は、3位までとする。
(2) 優勝・準優勝チームには、それぞれ優勝旗・準優勝旗を授与する。
(3) 入賞チームの選手全員(各チーム18名まで)にメダルを授与する。※スコアラーは授与しない。

16 大会参加申込 (1) 参加資格を得た学校や地域クラブ活動は、所定の①「参加申込書及び選手登録名簿」と②「参加チームプログラム掲載用原稿」(いずれも大会ホームページからダウンロードする)に必要な事項を記入(入力)し、①と②のデータをEメールで下記・大会事務局へ送り、あわせて①をプリントし、職印を押した後に所属の地区中体連事務局に参加料(40,000円)を添えて提出する。
※複数校合同チームの場合、「公印」は代表校のみとする。
(2) 当該地区中体連事務局は、参加資格を得た学校や地域クラブ活動から提出された上記①を下記申込先に郵送し、参加料は下記振込先に振り込むこと。いずれも期限厳守とする。尚、監督会議後の選手、指導者の登録変更は認めない。
(3) 申込み締め切り: ①「参加申込書及び選手登録名簿」→ 令和8年7月14日(火)必着 ※Eメール
: ②「参加チームプログラム掲載用原稿」→ 令和8年7月14日(火)必着 ※Eメール
: ①「参加申込書及び選手登録名簿」(職印押印)→ 令和8年7月15日(水)必着 ※郵送
(4) 申込先

〒080-0028 帯広市西18条南2丁目2 帯広市立西陵中学校内
第77回 北海道中学校軟式野球大会 実行委員会
大会事務局 木柳 駿佑 Tel: 070-9123-7516 Fax: 0155-36-5055
E-mail: alltokachi.jp@gmail.com

(5) 参加料振込先

金融機関名：	<u>帯広信用金庫</u>	<u>稲田支店</u>	<u>普通預金</u>
店番号：	<u>025</u>	<u>(稲田支店)</u>	口座番号： <u>0538941</u>
口座名：	<u>北海道中学校軟式野球大会 実行委員長 萩原 徳幸</u> <u>(ホッカイトウチュウカクコウナンキキョウタイカイジツコウインチョウ ハギハラ ノリユキ)</u>		

- 17 宿 泊 (1) 指定宿泊とする。宿泊に関することは、大会ホームページに掲載する「宿泊等要項」による。
(2) 実行委員会の指定した宿泊施設に「株式会社 JTB」を通して必ず宿泊すること。
- 18 全 国 大 会 (1) 優勝チーム・準優勝チームは、北海道を代表して全国大会への出場が認められる。ただし、全国大会の出場権を
持たないチーム（日本中体連の合同チーム規定の基準を満たしていないチーム）は除く。また、順位決定や選出については、
専門委員会で協議した内容に準ずること。
期日：令和8年8月18日（火）～22日（土） ※予備日なし
開催地：中国ブロック 島根県 出雲市、松江市、安来市
開始式：島根県立浜山公園野球場
メイン競技会場：島根県立浜山公園野球場
他競技会場：松江総合運動公園野球場、安来運動公園野球場
(2) 宿泊について、宿泊要項において実行委員会より斡旋されている場合は、斡旋された宿泊を必ず利用すること。
(3) 開催地への移動方法は、新千歳空港発着の航空機による計画輸送とする。
- 19 個人情報の (1) 大会参加者の氏名・所属・学年・大会成績・写真・投・打については、プログラム、掲示板、ホームページ及び記録集「闘志と
取 扱 い 栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(2) 選手の大会成績はホームページ及び記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(3) 選手の写真は、記録集「闘志と栄光の軌跡」へ掲載するために利用する。
(4) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
(5) 引率者または監督の連絡先は、大会運営のため緊急を要する場合に利用する。
- 20 そ の 他 (1) 雨天や熱中症対策、災害等によって大会日程が変更になる場合は、大会事務局より別途指示する。
(2) 選手の移動に必要な乗り物は、各参加校で手配する。
(3) 駐車場が十分確保できない場合、選手の移動する乗り物を最優先とする。
(4) 北海道中学校体育連盟のホームページに各種要項、申込ファイルなどをアップする。ダウンロードを活用すること。